

ガーデンシンク E-GS1WH

施工説明書

このたびは、ガーデンシンクをお買い上げいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「施工説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

施工の前に

- 設置場所の確認
 - ・設置場所に寸法的に正しく収まるかどうか確認してください。
 - ・母屋の屋根から雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。
- 梱包明細書に記載の部材、部品がすべて揃っているかどうか確認してください。
- 製品の施工は、必ずこの「施工説明書」にしたがってください。

施工上のご注意

- 運搬、施工時は製品をぶつけないようにしてください。
- 製品を横に倒して長時間、地面等に放置しないでください。
- 製品の改造はおこなわないでください。
- 基礎部の寸法は、指定以上の寸法としてください。現場の状況に応じて、基礎部のコンクリートの体積を考慮してください。
- 塩分を含む砂、塩素系のモルタル混和材は腐食の原因になるため使用しないでください。
- 施工時に製品に付着したモルタルやコンクリート等は、表面に傷をつけないように速やかに清掃してください。
- 施工終了後は、ネジ類の締め具合をもう一度確かめてください。
- 配管の抜けや破損を防ぐため、設置する場所は平坦な場所としてください。
- 施工の手順でコーキング指示のある所には、シリコン系充填材でコーキングをおこなってください。

使用上のご注意

警告及び注意表示

⚠	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

⊘	禁止	この記号は禁止の行為を告げるものです。指示内容をよく読み禁止されている事項は絶対におこなわないでください。
⚠	厳守	この記号は必ずおこなっていただきたい行為を告げるものです。指示内容をよく読み必ず実施してください。
⚠	注意	この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。指示内容をよく読み取り扱いに注意してください。

警告

- ⊘ 禁止
 - 本来の用途以外では使用しないでください。
 - 製品の上に人が乗らないでください。

注意

- ⊘ 禁止
 - 製品の改造をおこなわないでください。
 - 施工後、製品が動くような強い衝撃を与えないでください。
 - 製品は耐熱仕様ではありません。フライパン、鍋などの高温の物を直接置かないでください。
 - 汚れやカビの原因となるので、水(雨水や食器洗いの污水等)をためたまま長時間放置しないでください。
- ⚠ 厳守
 - 製品は寒冷地用ではありません。凍結が予想される夜間または長時間使用しない時には配管内、水栓内の水抜きをおこなうなどの凍結防止策をおこなってください。
 - 使用後は、スポンジなどで軽くこすり、汚れを水で洗い流してください。
- ⚠ 注意
 - シンクはコンクリートに塗装したもので、まな板代わりに使用したり、砂粒や素焼の鉢などでこすると表面にキズがつく場合があります。
 - 研磨剤の入った洗剤や、金属製ブラシ、スチールウールなどで磨くと表面にキズがつく場合があります。

梱包明細書

梱包明細書

名称	数量	仕様	
シンク	1	GRC製・アクリル樹脂エマルジョン塗装	
スタンド	1	ロートアルミ製・艶消しブラック塗装	
蛇口	1	青銅製	
幅広ワッシャー	1	黄銅製	
変換アダプター	1	HI-VP製	
フレキパイプ	1	ステンレス製(平パッキン2枚付き)	
排水テール	1	黄銅製	
変換継手	1	黄銅製	
流し排水栓	1	ステンレス製	
袋ナット	1	黄銅製	
平パッキン	1	NBR製・外径25mm	
平パッキン	1	NBR製・外径38mm	
固定金具セット	グリップアンカー	4	ステンレス製
	丸ワッシャー		
	ボタンキャップボルト		
スポンジゴムシール	2	片面接着・1m	
施工説明書(本書)	1	B4:両面	

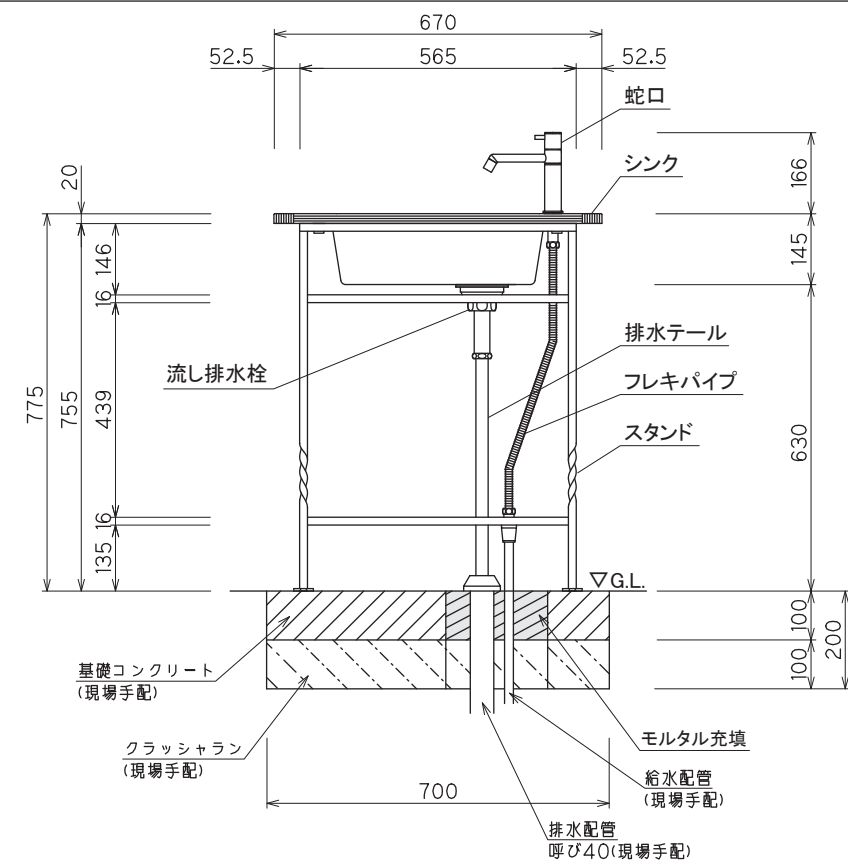
現場調達品

名称	数量	仕様
給水管・継手	—	HI-VP13
排水管・継手	—	呼び40
シーリング材	—	シリコン系充填材
ボイド管	—	呼び200

※施工に必要な工具や資材(スコップ、セメント、砂、モルタル、配管接続用接着剤)などは別途ご用意ください。

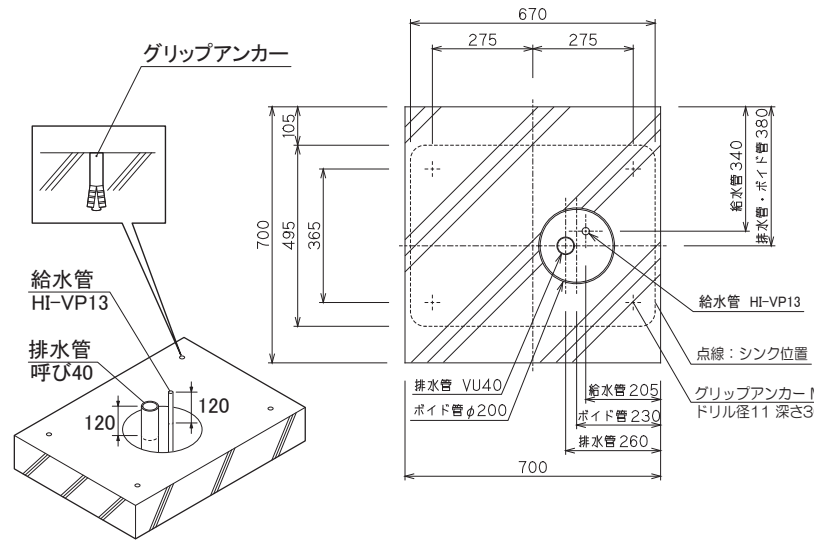
施工の手順

1 据えつけ図



施工の手順

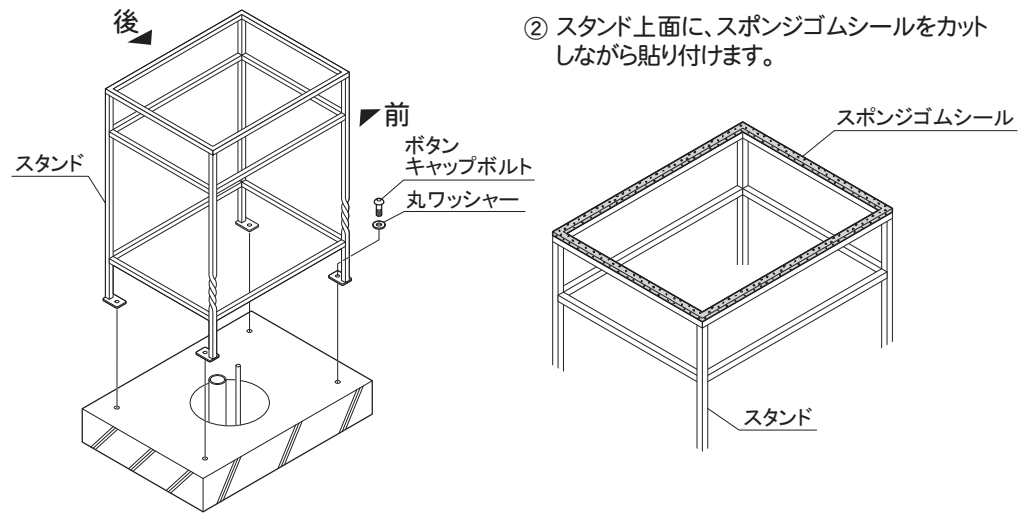
2 基礎工事・脚の設置



- ① 所定の寸法で床掘りをおこないます。
- ② 左の基礎図を参考に、給水管と排水管の立ち上がり位置(製品付属の配管部品との接続位置)を確認し、コンクリートの仕上げ面から給水管(HI-VP13)、排水管(呼び40)共約120mm程度飛び出るよう配管工事をおこないます。
- ③ ボイド管に給水管・排水管を通して設置します。
- ④ クラッシュランを敷き転圧をおこないます。
- ⑤ 基礎コンクリートを打設し、製品設置面のレベルを出します。
- ⑥ 左の基礎図を参考に、スタンドの立ち上がり位置(製品付属の固定金具との接続位置)を確認し、グリップアンカーを取り付けます。

3 スタンドの設置

- ① 足のひねり加工を施した方を正面にします。基礎工事で取り付けしたグリップアンカーがスタンドの貫通穴位置になるよう設置し、ボタンキャップボルトと丸ワッシャーで締め付け固定します。



- ② スタンド上面に、スポンジゴムシールをカットしながら貼り付けます。

4 シンクの設置

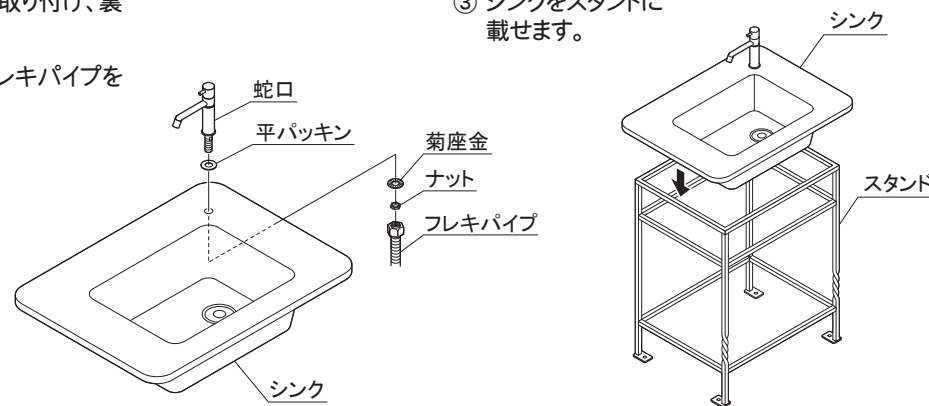
- ① 蛇口をシンク部の取り付け位置に取り付け、裏からナットで締め付け固定します。

- ② 飛び出している蛇口のネジ部にフレキパイプをねじ込んで接続します。

- ③ シンクをスタンドに載せます。

⚠ シンクをスタンドに取り付ける前におこなってください。

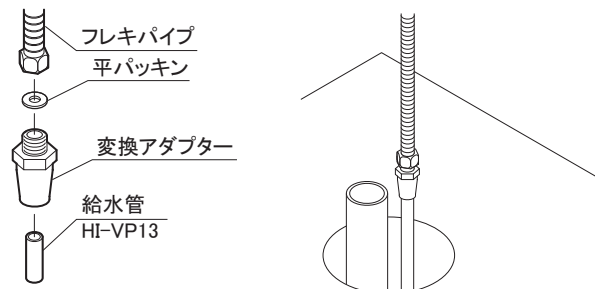
⚠ 寒冷地や寒い時期には、水の凍結による蛇口の破損を防ぐため、先端の泡沫部品を取り外し、中に溜まった水を取り除いてください。



5 給水管の接続

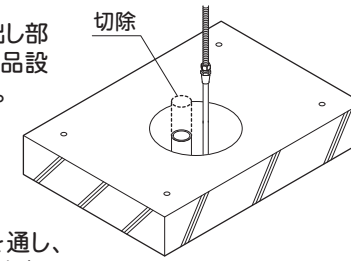
- ① 給水管(HI-VP13)に変換アダプターを取り付けます。変換アダプター内側に接着剤を塗布し給水管に差し込み固定します。

- ② 変換アダプターにフレキパイプを接続します。

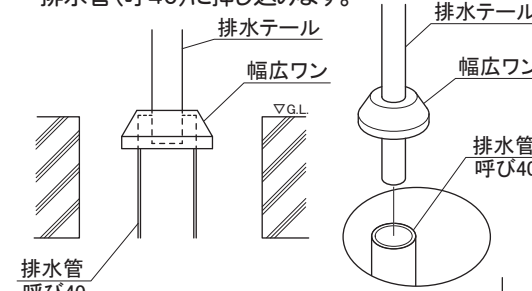


6 排水管の接続

- ① 排水管(呼び40)の飛び出し部(約120mm)を切除し、製品設置面とレベルを合わせます。

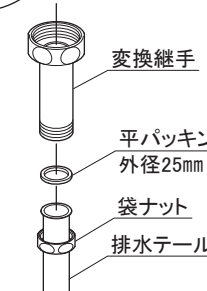


- ② 排水テールに幅広ワンを通し、排水管(呼び40)に挿し込みます。



- ③ 排水テールと変換継手を袋ナットで接続します。

⚠ 排水テールと変換継手の間に平パッキン(外径25mm)が入っていることを必ず確認してください。ない場合、水漏れの原因になります。



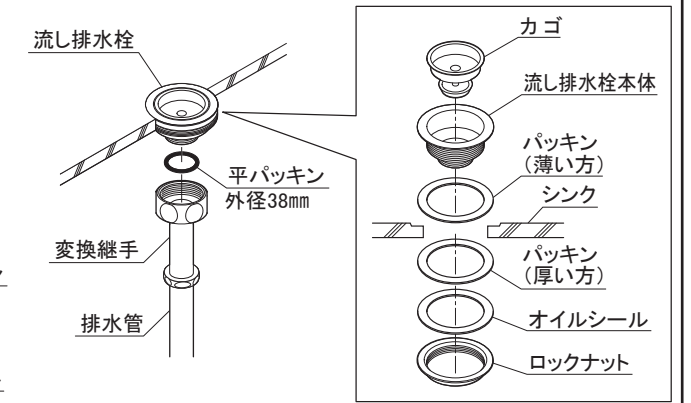
- ④ 排水管と流し排水栓を接続します。

⚠ 排水管と流し排水栓の間に平パッキン(外径38mm)が入っていることを必ず確認してください。ない場合、水漏れの原因になります。

- ⑤ カゴ、流し排水栓、パッキン(薄い方1枚)をシンク上側より取り付けます。

- ⑥ シンク下側からパッキン(厚い方1枚)、オイルシールを取り付けロックナットを締め付け固定します。

- ⑦ 流し排水栓とシンクのすき間をシリコン系充填材(現地手配)でコーキングしてください。

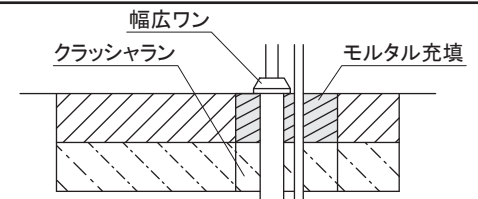


7 給水管・排水管の埋め戻し

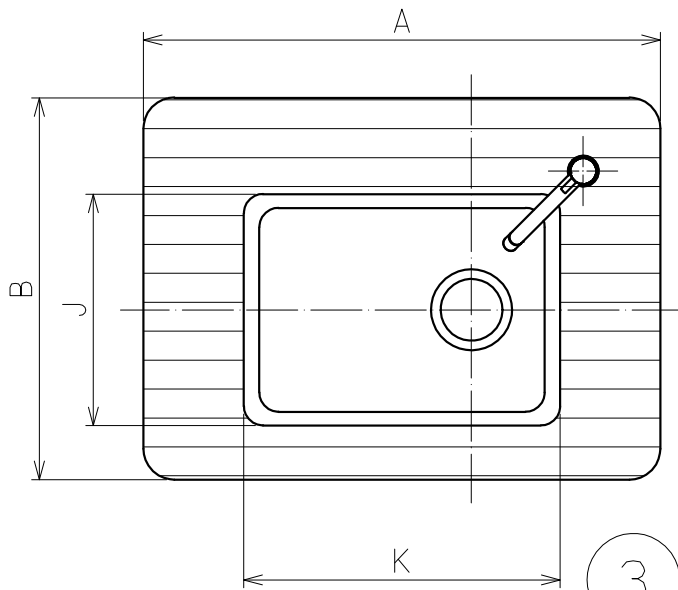
- ① シンクの位置に問題がなく、給水管・排水管に無理な力が加わっていないことを確認します。

- ② ボイド管を抜き取り、クラッシュランを敷き詰め、モルタルを充填してください。

⚠ 幅広ワンをモルタルに埋めないでください。

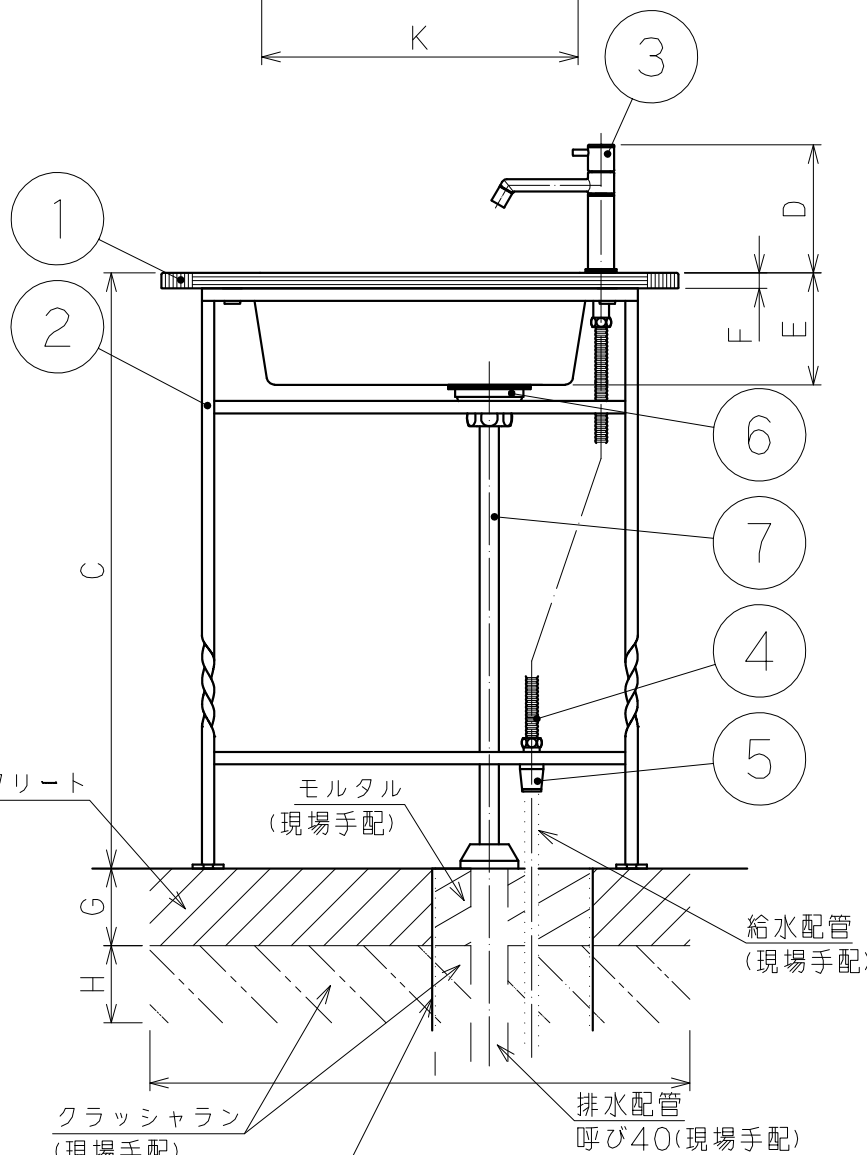


● 製品の仕様、内容等につきましては、品質改良の為、予告なしに変更する場合があります。



部品名称

品番	名	称
1	シンク	
2	スタンド	
3	蛇口(ブラックめっき)	
4	フレキパイプ	
5	変換ソケット	
6	流し排水栓	
7	排水管	



寸法

寸法	□径
	13
A	670
B	495
C	775
D	166
E	145
F	20
G	100
H	100
I	700
J	300
K	410

尺度	1:10	設計	清水	製図	清水	検印	藤沢	承認	小山	日付	2014.10.28
投影法	型式		E-GS1WH				分類		周辺機器		
	口径		13 mm				仕様				
変更日	2015.5.1	変更者	清水	管理番号				0123TC01 - 1			